

新建福岡 新企画 山あるき報告 (in基山)

脊振山系 最東端(筑紫野から小郡・基山を望む)

低いながらも眺めよく、歴史もあり、温泉もあるコースでした。
頂上は開けていて、大人数での野外食が楽しめました。西側斜面で草スキーも可。(今回はごろ寝)
天智天皇の時代に築かれた山城に関係する史跡が随所にありました。
悠久の昔に思いを馳せながら、のんびりと山歩きが出来ました。
詳細は下記にて

- 日 時 平成28年11月5日(土) 天候:晴れ ①日帰り ②公共交通 ③少雨決行 ☆:初級者向け
- 山 域 脊振山系 基山 404m
- 参加メンバー 古川、卯野木、矢野、大坪、渋谷、鹿瀬島、中島梢、巻口(8名) 宴会～ 新谷、原田、中島健(3名)
- 行 程 原田駅 = 東北門 = 基山山頂 = 水門跡 = アマンディ

- スケジュール (歩行時間:(表中) 標高差:(表中))

月日	場 所	距離(計)	距離(実)	標高	予 定 時 刻	分	実 績 時 刻	分	備 考
11/5 (土)	集合 JR原田駅に9:30								各自 準備運動
	JR原田駅出発				9:50		10:00		しばらく舗装道路
	高速道路 高架下				10:10	20	10:10	10	砂利道に入る
	東北門側取り付き口				10:40	30	10:30	20	ここから山道(小さい看板)
	お滝の行場				11:00	20	10:50-11:00	20	水場
	分岐				11:10	10	11:20	20	ペースダウン
	大礎石群				11:20	10	11:40~11:50	20	まだか頂上は?
	頂上			404	11:30	10	12:10~12:30	40	写真撮影その他
	(昼食) ※時間調整				12:00~14:00		12:30~14:30		宴会～ごろ寝
	(下山)				14:00		14:30		けっこう急坂。足ガクガク
	水門跡				14:30	30	15:00	30	ここから舗装道路
	高速道路 高架下				14:50	20	15:20	20	
	アマンディ				15:00	10	15:40	20	長崎街道の案内
							受付もろもろ		
	温泉入浴 ※時間調整				15:00~17:00		16:00~17:00		和風とバリ風あり
	宴会				17:00~19:00		17:00~19:00		
	シャトルバスで、JR原田・西鉄筑紫へ								
	小 計					160		180	
	合 計					160		180	

- 個人装備 動きやすい服装、滑りにくい靴(登山靴)、帽子、雨具、軍手、行動食、昼食、日焼止め
着替え、入浴セット、地図、計画書、カップ、食器、飲み物、ゴミ袋、保険証の写し、常備薬、文庫本、等
- 共同装備 ガスバーナー、コップ、フライパン、食料、ラジオ、カメラ、等
- 宿 泊 なし
- 温泉場 筑紫野温泉 アマンディ https://www.amandi.jp/info_price.html
- 費用概算 温泉付きで4000円~5000円 ※宴会費4,000円(飲み放題付き) +お昼の食材代

(事前の流れから、当日までの報告)

新入会員の巻口です。新建福岡支部の、新企画『山歩き』の実行委員にいつの間にかなっていました。(汗)が、新入会員ですので、実行委員になったものの皆さんの体力その他の情報がまったくありません。(涙)「どうしたもんじゃろの～」という訳で、私の地元の基山とし第1回目でもあるし、山での宴会と下りての温泉をセットでまずは、お試しコース兼お楽しみプランとしました。(試しに登って、タイムスケジュールも作成したんですよ。)

このプラン当初は、3月に案内し5月に実行の予定でした。しかし熊本の震災が発生しましたので、復興支援を最優先とし延期となりました。そして夏の終わり頃、誰からともなく再び話が持ち上がり、「では涼しい頃に！、では進研ゼミの合間を縫ってのタイミングで！」と、多数決をとった結果で日時が11月5日に決定しました。

ただ屋内イベントと違い、屋外イベントは当日の天候に左右されます。第1回目という事で、どの程度でGO!! STOP!!の判断を下すかが悩みだなどと思っていました。参加者の日頃の行いの結果が出るなどとも思っていました。(笑)

当日は、さすがの晴れ！JR原田駅には、ニコニコ顔が揃っていました。(基山駅まで乗り過ごした〇〇さん以外)またコンビニに買い物に行って、出発時間にいなかったため登る前から遭難者扱いにされた〇〇さん。

今日いろいろ起きるエピソードを記録しようとメモる〇〇さん、と和やかな雰囲気ですスタートしました。

卯野木さんの報告とかぶる部分は省略しますが、途中からは迷って引き返してきた女性の方も同行。

お滝の行場までは、タイムスケジュール通り順調に歩くことが出来ましたが、そこから先は苦戦。

滝場にペンを落とした〇〇さん、拾いに戻るといって、「ちゃんと戻ってこいよ～見捨てないで～」と〇〇さん。

という事もあり、あわせて登りの角度も少し険しくなってだんだんペースダウンして来ました。

山が明るくなってくると「頂上じゃな～い!!」と、私は黙っていましたが、大いに声が弾むも違ってそれから沈黙。。。

礎石群を越えた場所で、ここは本当に頂上が近いことを伝えたら、「また嘘でしょ～」と・・・、体力を奪われて正常な判断が出来なくなってしまうのかな・・・？ともあれ、本当に無事に登頂出来まして、笑顔で記念撮影。

そして食事をするべく(なるべく人に迷惑を掛けないう)南端の展望台まで移動。筑紫野・けやき台・小郡方面の展望が良かったです。ブルーシートを広げたら、大坪さんのパンがリュックから早速出てきて、洪田さんが野菜を炒め、麵を焼いて、ソースを振り掛けて焼きそばを作ってくれました。その後コンロにて『ぎょうざの丸岡』の焼き餃子。

続いてコンソメスープにて水餃子(洪田さんのニラ・玉ねぎ入り)。そして、水餃子の残りのスープにて雑炊。

そうそう僅かですが乾杯も出来ました。皆さんの嬉しい笑顔を見て冷たいビールを担いで登った甲斐がありました。(笑)

他の皆さんのおかずも沢山で、楽しいヤマ飯での宴会が出来た1回目の山頂。お腹が満たされた後は、スヤスヤ。

晴天に合わせて風も穏やかで(山頂とは思えない位)、それはそれは気持ち良さそうでした。(写真参照)

山頂では2時間程度ゆっくりし、次なる目的地 温泉に向けて下山開始。急なくだり坂なので、口々に「登りでなくて良かった～」と言われてました。水門の手前からは、アスファルトの舗装道に。水門で山水を飲み、今度はなだらかな下りをしてくアマンディ筑紫野まで、国道3号線を渡ったところに、旧肥前街道の面影がある場所が。。。

坂本龍馬が、伊能忠敬が、将軍に献上された像も、この道を通ったんだな～ という道です。

登りではあんなに元気だった〇〇さんが、下りで調子が悪くなったものの 無事に下山。温泉に到着出来ました。

私は、温泉手続き後に残念ながら所用にて退散。温泉にも宴会にも参加できませんでしたので、しばらくして参加の皆さん各々が、この基山の体験を元に新たな体力づくりを始められたと聞き、企画して良かったと思えました。

第2回もすでに春の可也山と決まったようです。私も可也山は初めてなので楽しみです。引き続き体力をつけて山歩きの楽しみをこれからも味わいたいですね。とりあえずは、各自宝満山を楽に登れるようになってください。

そうしたら、色々な山の計画が立てられます。 また次の可也山で 楽しい山歩きを！！

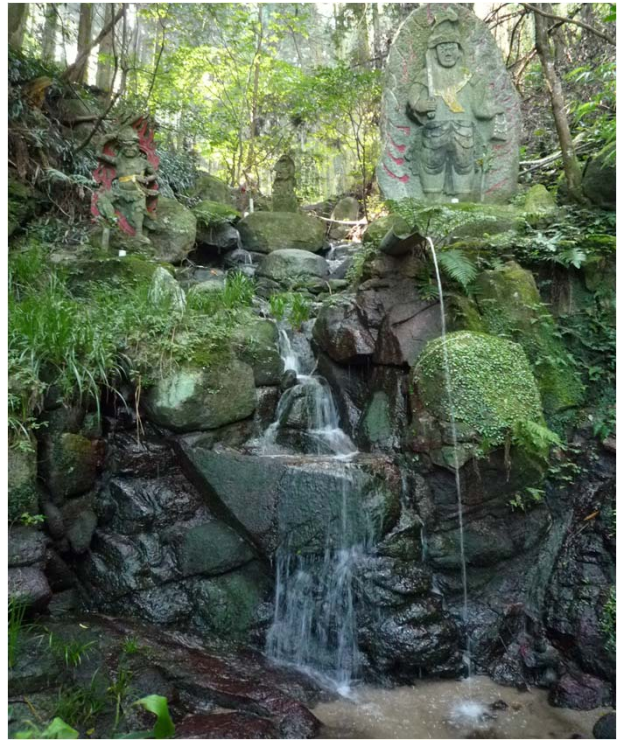
※文中の、〇〇には会員の固有名詞が入ります。それぞれ誰なのか、想像してみてください。



原田駅にて



登山口(取り付き口)にて
※分かりにくい 小さな目印が...



お滝の行場



礎石群付近



山頂にて



ランチタイム



の後のお昼寝 タイム



山域案内

(おまけ)



逆光で見にくいですが、良い顔です。



けやき台方向。遠くは小郡市



いものがんぎ



70Lザックが似合ってます



途中のスナック